

要領様式第2号

出張報告届

令和元年11月13日

吹田市議会議長様

会派名 無所属クラブ

出張者氏名 生野 秀昭

印

印

印


印

印

印

下記のとおり出張したので届け出ます。

記

出張先	10/30、31 研修 高知ちばさんセンター 10/31、11/1 視察 高知県土佐市他		
期間	令和元年10月30日から11月1日まで 3日間		
出張の成果	別紙のとおり		
備考		認	会派代表者
		印	



# 第14回 全国市議会議長会 研究フォーラム

## 報告書

無所属クラブ 生野 秀昭

日時 令和元年10月30日(水)~31日(木)  
場所 研修 高知じばさんセンター (高知県・高知市)  
意見交換会 ザ・クラウンパレス新阪急高知

### 講義 1日目

- 1部 基調講演 講師 中島岳志(東京工業大学教授)  
内容 現代政治のマトリクスーリベラル保守という可能性  
要約 保守とは、何もしない思想ではない。大切なものを守るために、これまで築き上げたものを微調整するもので、耳を傾け、その中に何か正しいことが有るそこに100%の完全は無い。保守とは60%の政治である。
- 2部 パネルディスカッション  
内容 議会活性化のための船中八策  
コーディネーター 坪井ゆずる(朝日新聞論説委員)  
パネリスト 高部 正男(市町村職員中央研修所長)  
横田 響子(お茶の水女子大学客員准教授)  
古川 康造(高松丸亀商店街振興組合理事長)  
田鍋 剛(高知市議会議長)  
要約 議会の印象はマスコミの一部報道により全体と思われがちである。  
議会運営ばかりが優先している。議員は二元代表制(審議)を忘れ、出羽守(何かにつけて他市の例を引き合いに出す質問)であってはならない。他。
- 3部 意見交換会

### 2日目

- 4部 課題検討 女性や若者に議員の成り手が居ない。  
市民にとって魅力のない議会  
要約 女性立候補に家族・地域の壁、嫌がる夫、セクハラ選挙、議員報酬、無年金  
首長提案の修正・否決ゼロなど実例を下に。
- 5部 視察 行先 中土佐町の津波避難タワー  
要約 吹田市は、津波は無いが地震に対する公助としての取り組みは同じである。防災倉庫や救助スペースは、強度だけでなくバリアフリーにも配慮が為されていた。

### 3日目

- 視察 行先 梶奈良町総合調査、道の駅、図書館など  
要約 吹田市は、能勢町とフレンドシップ協定を結び連携し、「地域循環共生圏」の構築を受けて、木材利用の取組を進めている事から、新国立競技場の設計者隈研吾氏が設計し地元の木材や和紙などを建築に生かしたまちづくり。